

第七十三回
帝國議會
貴族院

重要礦物増産法案特別委員會議事速記録第四號

昭和十三年三月十二日(土曜日)午前十時
二十三分開會

○委員長(伯爵島道正君) ソレデハ是ヨ

リ開會致シマス、昨日散會ノ前ニ今日カラ
石油資源開發法ニ付テ説明ナリ御質問ヲ願
フト云フコトヲ申上ゲマシタケレドモ、尙
日本産金振興株式會社法案ニ付キマシテ、
大西君カラ御質問ガアルサウデゴザイマス
カラ、サウ云フ風ニ致シタイト思ヒマス

○大西虎之介君 此ノ法案ニ付キマシテ二
三點御伺ヒ致シテ見タイト存ジマス、劈頭
ニ昨日政府委員ノ御答辯ノ中ニ此ノ會社ガ
成立致シマシタ曉ニハ、製鍊所ヲ約十箇所
バカリ御設ケニナルト云フ御話デゴザイマシ
タガ、之ヲ朝鮮ト内地トヘドウ云フ風ニ御
振合ニナルノデゴザイマセウカ、若シ御決
定ニナツテ居リマスナラバ承知致シタイト
思ヒマス、尙製鍊所ヲ御設ケニナリマス
同時ニ、現在乾式製鍊ヲヤツテ居リマスル大
會社ハ皆買鍊所ヲ持ツテ居リマスガ、買鍊所
ト云フヤウナモノヲ各所ニ御設ケニナル御
意思ガオアリニナルデゴザイマセウカ、是
ガ御分リニナツテ居リマスナラバ、序デニ御
知セテ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(小金義照君) 此ノ日本産金振

興株式會社ノ設立セムトスル製鍊所ハ只今
ノ所内地ダケヲ豫定致シテ居リマス、朝鮮
其ノ他外地ノ方ハ考ヘテ居リマセウカ、必
要ガアレバ、又計畫トシテ加ヘルノハ差支
ナイト存ジテ居リマス、唯現在ノ豫定デハ
内地ノミヲ豫定ノ中ニ入レテ居ル次第デア
リマス、而シテ此ノ大體十箇所ヲ設置スル
ト云フ豫定ヲ如何ナル地方ニ如何ナル製鍊
所ヲ設ケルカト云フヤウナ目安ハ付ケテ居
ルノデアリマスケレドモ、端的ニ申シマス
ト、北海道地方ニ幾ツ、或ハ東北地方ニ幾
ツ、西部地方ニ幾ツト云フヤウナコトモ大
體考ヘテ居リマスガ、只今ノ所ドウ云フ地
帯ヲ見テト云フコトハ申上ゲル時期ニ達シ
テ居リマセウカ、早クサウ云フコトヲ豫定シ
テ發表致シマスト弊害モ伴ヒマスノデソレ
ハ發表致サナイコトニ致シテ居リマス、又
此ノ會社ガ設立スル製鍊所關係ト申シマス
カ、附屬ト申シマスカ、其ノ買鍊所ノヤウ
ナモノハ只今ノ所大規模ニ設ケヨウト云フ
コトハ豫想致シテ居リマセウカ、ソレハ此ノ
製鍊所ノ目的ガ大體貧乏處理ニアリマスノ
デ、買鍊所ヲ各所ニ設ケテ相當ナル運賃ヲ

拂ッテモ引合フヤウニ鑛石ヲ製鍊スルコト
ヲ主眼ト致シマセウカ、從ッテ買鍊制度ト
申シマスカ、買鍊ノ網ヲ張ルコトハ餘リ考
ヘテ居ラヌ計畫デシテ居ル譯デアリマス

○大西虎之介君 御説明ハ了承致シマシタ

ガ、現在只今申上ゲマシタ乾式製鍊ヲヤツテ
居リマス大會社ガ鑛石ヲ買入レマスニ當リ
マシテ、之ヲ賣リマスル中小鑛業者側カラ
申シマスナラバ、其ノ品質ヲ常ニ胡麻化シ
テ居ル、胡麻化スト云フ言葉ハ適切ヲ缺ク
カモ知レマセウカ、一方的檢査デアル爲ニ
甚ダ不利益ヲ買方ヲナサレテ居ル、是ハ御
承知ノ通り此ノ點ニ付キマシテハ昨日モ政
府委員ノ御答辯ノ中ニモ此ノ一端ニ觸レラ
レマシタガ、浮遊選鍊ヲヤツテ居ラレマス者
ハマダ極ク少數デアリマシテ、其ノ賣鍊者
ノ數カラ申シマスナラバ手選鍊ノミニ頼ッテ
居ル者ガ非常ニ多イ爲ニ、其ノ取扱方ニ依
リマシテ相當不公平ナコトモヤリ得ルカ
ラ、此ノ買入方ノ公正ヲ缺イテ居ルト云フ
點ガ相當此ノ増産ノ爲ニ障礙ニナツテ居ル
ノデヤナйкаト思ヒマスノデ、若シ此ノ日
本産金振興株式會社ガ出來マシテ、是ガ今
御話ノヤウナ貧乏處理ト云フコトガ目的ノ

一端デアルト云フ御話デゴザイマシタガ、

是ト同時ニ合セマシテ買入方ヲ公正ニヤル
ト云フ點ヲ御示シニナリマシタナラバ、相
當増産ノ爲ニ役立ツノデヤナйкаト思フノ
デアリマス、現在デモ此ノ中小鑛業者ガ金
ノ買方ニ對シテ信賴ヲスルト云フコトガ増
産ニ重大ナ關係ガアルト思ヒマスノデ、若
シ出來得マスコトナラバ、昨日ノ御答辯ノ
趣旨ト聊カ反シマスルガ、寧ロ現在ノ大會
社ガ買鍊所ヲ設ケテ居リマス附近ニ相當數
ノ買鍊所ヲ置キマシテ、公正ニ買フト云フ
點ヲ御示シニナリマシタナラバ、今迄公
正ニヤツテ居リマスル會社ノ方モ相當之ニ
鑑ミマシテ、公正ナ買入レガ行ハレルノ
デヤナйкаト私ハ考ヘルノデアリマスガ、
是モ必ズシモ大會社ノ首腦部ガ、サウ云フ
不公平ナ買方ヲスルト云フコトヲオヤリ
ニナツテ居ルトハ、私ハ考ヘナイノデアリ
マスガ、買鍊所ノ主任程度ノ者ハ身分ガ極
ク低イ者ガ常ニ當ツテ居リマスノデ、自己ノ
扱ツテ居マス營業成績、或ハ又ソレニ依ッテハ
一身上ノ榮達ヲ圖ルト云フ觀念カラ、相當
ニ此ノ國家ノ重大ナル目的ト致シテ居リマ
ス増産ニ反スル行爲ガアルト考ヘルノデア

リマス、之ヲ御利用ニナルコトガ、此ノ際トシテハ非常ニ必要ナノデヤナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、之ニ對シテ一ツ御意見ヲ承リタイト思ヒマス、尙一ツ此ノ方法ノミニ依ラズ、今日迄大藏省ノ銀行局ニ検査官ガ設ケラレテ居リマスガ、大體之ト同様ナ制度ヲ置カレマシテ、鑛山局内ニ検査官ト云フモノヲ御設ケニナリマシテ、其ノ検査官ガ隨時隨所ニ出張致シマシテ、買入レテ居リマスル鑛石ニ付キマシテ分析試驗ヲ更メテヤリマシテ、若シ甚ダシク件數ガ多ク胡麻化シテ居ルト云フヤウナ事實ガアリマシタナラバ、相當ノ罰則規定デモ御設ケニナリマスガ、又只今ナサッテ居リマスモノガ度々サウ云フコトヲヤッテ居リマシタナラバ、貧鑛處理ニ從事セシメナイト云フヤウナ法規デモ御設ケニナリマシタナラバ、此ノ増産ノ目的ニ甚ダ協フノデハナイカト思ヒマスガ、之ニ付キマシテ政府委員ノ御意見ヲ伺ヒタイ

○政府委員(小金義照君)

中小鑛山業ト申シマスガ、中小ノ金山開發ニ付テ買鑛條件ノ公正ヲ期シ得ルヤ否ヤト云フコトガ、我が國ノ金産額ニ相當ナ影響ガアルデアラウト云フヤウナ御趣旨ト了解致シマスガ、全然同感デゴザイマシテ、只今此ノ日本産金

振興株式會社ガ設立スル選鑛場ノ附屬ノ買鑛網ト云フヤウナモノハ設立シナイ方針ノヤウニ申シマシタケレドモ、ソレハ一應ノ鑛石ヲ蒐集スル手段トシテ、只今大規模ニ考ヘテ居ラナイト云フ意味デアリマシテ、此ノ會社ガ自カラ製鍊所ヲ設ケマシテ、金ノ製鍊ヲ爲ス場合ニ於キマシテハ金鑛ヲ處理スル位デアリマスカラ、無論國營ニ準ズル經營振ヲ期待シテ居ルノデアリマス、國營ニ準ズル經營振ト申シマス勿論其ノ中ニ技術ノ進歩、發達ヲ圖ルト云フコトノ外ニ、相當ナ模範ノニ公正ナ買鑛ヲスルト云フコトガ含マレテ居ルモノトシテ我々ハ今計畫ヲ致シテ居ルノデアリマス、御説ノヤウニ買鑛ニ際シテノ不公正ガ行ハレル、又行ハレタト云フ事實ハ随分私共モ指摘サレテ承知致シテ居ル節モゴザイマス、仰セノ通り浮遊選鑛ニ全部ヲ期待スル譯ニ行キマセスノデ、買鑛ノ際ニ於ケル品位ノ認定ト云フコトガナカ／＼ムツカシイヤウニ承知シテ居リマス、唯之ガ爲ニハ成ルベク分析ヲ簡易ニシテ、早く出來ルヤウニ各鑛山監督局ニ分析ノ設備ヲ出來ルダケ整備致シテ、分析ノ手數料等モ先般來値下ヲ致シタ譯デアリマス、斯ウ云フ譯デアリマスカラ、只今大西サンノ仰シヤリマシタ買鑛ニ際シテ

ノ品位ノ公正ヲ期スルト云フコトハ、此ノ會社ガ一ツノ任務トシテ考ヘテ居ル譯デゴザイマス、ソレカラ次ニ金鑛ト云フヤウナモノハ、品位ガナカ／＼分析ニ依ッテモ果シテ公正ヲ期セラレルカト云フヤウナ心配モアリマスノデ、隨時鑛山局ノ検査官ノヤウナモノヲ置イテ、買鑛ノ検査ヲシテ色々取締ヲシタラドウカト云フヤウナ御説デアリマシタガ、只今検査官ト云フヤウナ制度ハ作ッテ居リマセヌガ、鑛山局ニ於ケル專門ノ技術官ガ、適宜其ノ買鑛ニ際シテ取締ト申シマスガ、監督ヲスル仕組ニナッテ居リマス、唯是ガ從來ノ商工省ノ施設ニ於キマシテ極メテマア微小ト申シマスガ、小サイ組織デアリマシテ不十分デゴザイマス、今度斯ウ云フ會社ガ出來、又産金ヲ相當大規模ニ、而モ非常ナ「テンポ」デ實行シナケレバナラスト云フ際ニ處シマシテハ、モウ少シ只今ノ制度ヲ擴充シテ實行致シタイト考ヘテ居リマス、尙大キイ製鍊所ガ中小ノ金山カラ買フ所ノ買鑛條件ト云フモノガ、茲二三年來非常ニ改善セラレタ跡ヲ認メルノデアリマス、尙是ハ茲ニ設立サレマスル會社トカ、或ハ商工省ノ鑛山局又ハ鑛山監督局等ノ職員並ニ關係ノ者ガ一致シテ、其ノ氣持ヲ以テ當ツタナラバ更ニ一層其ノ弊害

ガ避ケラレルダラウ、今迄ハ手數料等色々ナ名目デ大キナ製鍊所ガ金ヲ差引イタリ取ッテ居ッタリシヤウナ實例モアッタヤウデアリマスガ、ソレ等モ一々分リ次第、理由ヲ質シテ矯正スルト云フ方針ニ今出テ居ル次第デアリマス

○大西虎之助君

御説明能ク分リマシテゴザイマスガ、ソレニ付キマシテ一ツ希望ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマスルノハ、今度此ノ振興株式會社ガ出來マシタ場合ニ、今ノ仰セノ通り、此ノ公正ナル金ノ買入ヲスルニ役立タセル非常ニ是ハ重要ナ點ダト思ヒマスノデ、乾式製鍊所ヲ御置キニナルト思ヒマスガ、銅鑛トカ、鉛ノ關係デ内地ニ限定サレルコトハ是ハ已ムヲ得ナイト思ヒマスガ、出來得マスナラバ、買鑛所ヲ澤山御設ケ下サイマシテ、是ハ朝鮮ニモ及シマシテ、朝鮮ニ於ケル買入方ノ公正ト云フコトノ一端ニ資シテ戴キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、尙監督制度ハ未ダ不十分デアルト云フ御話デアリマシタガ、私モ甚ダ同感デアリマシテ、ドウカ今後一層此ノ點ニ御力ヲオ入レ下サイマシテ、ドウゾ此ノ増産目的ニ適フト云フコトヲ至急確立サレルヤウニ希望致シマス、尙考ヘテ見マスルト、現在ノ乾式製鍊所ヲ有シテ居リマスル大會社

ハ、是ハ丁度日本ノ大財閥ガ偶々當テ居リマスノデ、世上デハ餘リニ大會社ヲカバフノデハナイカ、斯ウ云フ聲モ鑛業界ノミナラズ其ノ他ニ於テモ、頻々トシテ聞キマスルガ、是ハ一ツノ僻見デモアリマセウシ、又嫉視ト云フ點モ含マレテ居ルモノト思ハレマスルガ、現在ノ中小産金業者ハ常ニ其ノ大會社ガイツモ無理ヲシテ居ルノダ、斯ウ云フ觀念ヲ持テ居リマスノデ、若シ是ガ其ノ他ニ及ビマシタナラバ、社會上、思想上ニ影響スル點モ相當甚大デアラウト考ヘマスノデ、何等カ其ノ點ヲ速カニ御考ヘ下サイマシテ、斯様ナ事態ノ起キナイヤウニ、又産金ノ目的ニ適フヤウニ十分ニ御努力ヲ御願ヒ致シテ置キマス、尙最後ニ一ツ御尋致シタイノデゴザイマスルガ、是ハ朝鮮ニ關係致シテ居リマスルノデ、朝鮮總督府ノ方カラ御答辯ヲ願ヒタイト存ジマスガ、現在朝鮮ニ於キマシテ、内地ノ乾式製鍊所ヲ有シテ居リマスル大會社ガ、各地ニ買鑛所ヲ持ッテ居リマシテ、ソレガ買入ノ「パーテイ」ヲ出シテ居リマスルガ、其ノ實收率ガ内地ノモノニ比シテ甚ダ高イモノデナイカト考ヘルノデアリマス、一例ヲ申シマスルト、百萬分ノ七「グラム」ヲ有シテ居リマスルモノノ實收率ハ、内地ニ八十八「パーセン

ト」ノ計算ニナッテ居リマスルノガ、朝鮮デハ六十五「パーセント」ニナッテ居リマシテ、其ノ差ガ二十三「パーセント」、此「グラム」差ハ一・六一「グラム」ニナッテ居リマシテ、之ヲ「グラム」當リ三圓五十八錢デ換算致シマス、五圓七十六錢ニナッテ居リマス、又百萬分ノ五十「グラム」ヲ取ッテ見マスルト、内地ノ九十四「パーセント」ニ對シテ朝鮮ハ九十四「パーセント」ニナッテ居リマス、其ノ差ガ四「パーセント」デアリマスガ、此ノ「グラム」差ハ二「グラム」ニナッテ居リマシテ、之ヲ等シク三圓五十八錢「パー・グラム」デ換算致シマスルト七圓十六錢、斯ウ云フ數字ガ出テ居リマスルガ、是ハ要スルニ買鑛所カラ内地ヘ持ッテ來ル運賃或ハ保險料ト云フ「チャージ」ニ、恐ラクハ買鑛所ノ費用ヲ加算サレタモノト思ヒマスルガ、性質上カラ致シマシテ、此ノ買鑛所ノ費用ト云フモノハ、寧ロ買入ラスル方ノ側ガ負擔ラスベキモノデアッテ、中小ノ産金業者ノ方ヘ轉嫁スベキ性質ノモノデナイト考ヘテ居リマスガ、サウ致シマスルト、要スルニ「チャージ」ノミデアルト云フコトニナルノデアリマシテ、之ヲ或ハ釜山デアリマスルトカ、元山ノヤウナ舟楫ノ便ノ宜イ港ノ買鑛所ヲ中心ニシテ考ヘマスルト、甚ダシク高價ナモノニナッテ

居ルヤウニ考ヘルノデアリマス、是ハ固ヨリ民法上ノ自由契約デゴザイマシテ、總督府ノ監督權ガドノ程度ニ及ブカ存ジマセヌガ、朝鮮ノ産金ヲ助長スルト云フ意味合カラ何等カ鑛業者ノ方ニ對シマシテ、適當ナ手段ガ御講ジニナレ得ルヤウナ大キナ根據ガオアリニナルノデゴザイマセウカ、ソレトモ根據ガナイ迄モ御話合ニナッテ、此ノ點ヲ矯正サレル御意思ガアルノデゴザイマセウカ、其ノ點ニ付テ承リタイト存ジマス

○政府委員(總務員六郎君) 只今ノ御質問ハ、只今仰シヤイマシタヤウナ色々ナ理由カラモ參ッテ居リマスルガ、一ツハ内地ト朝鮮ト鑛石ニ於テモ種類ガ違ヒマス、デ硫化鑛ガ多イト云フヤウナ點カラモ來テ居ルコトモアルト思ヒマス、併シ仰シヤイマスヤウニ朝鮮ノアレガマダ價格ヲ評價スル必要ガアルト云フコトハ考ヘテ居リマス、今度産金會社ガ出來テ、全般ノ産金ヲ獎勵致シマスニ付キマシテハ、此ノ製鍊所ノ監督ト云フコトモ尙一層シツカリヤッテ行ク積リデ居リマス、デ根據モ朝鮮デ出シテ居リマスル産金令ノ十條ニ、含金鑛產物ノ取引ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得、斯ウ云フアレガゴザイマシテ、此ノ方面カラモ亦全般的ニモ製鍊所ノ買鑛ニ關シマシテハ

深甚ナ注意モ拂ヒマシテ、又先程内地ノ委員カラ仰シヤイマシタヤウニ必要アラバ、分析等ニ付キマシテモ直接監督スルト云フ所迄行ッテ完璧ヲ期シタイト思ッテ居リマス

○大西虎之介君 只今ノ御答辯デ私ハ満足致シマシタガ、ドウカ速ニ此ノ方法ヲ強制サレルヤウニ御努力アラムコトヲ希望致シマス

○政府委員(總務員六郎君) チョット先程ノ御質問ニ關聯シテ御答ヲ致シマス、デ朝鮮デハ數年前迄鎮南浦ニ一箇所ノ製鍊所ガアリマシテ、隨分色々ナ點ニ付テノ非難ト云フモノモナイデハナカッタノデアリマシテ、只今ハ四箇所ニナッテ居リマシテ、モウ少シ經チマスと六箇所ニナルノデゴザイマスカラ、今ノ所デハ先程申シマシタヤウニ買鑛所モ約十六位デヤッテ居リマスガ、却テ其ノ鑛石ノ品質ト云フコトノ競争ガアリマス爲ニ、只今デハ餘リ賣手ノ方ノ小言モ大シテ聞カナイノデアリマス、却テ買手ノ方ハドウシテモ少シ高クテモ買ハナクチャナラスト云フヤウナコトヲ申シテ居リマスガ、併シ是モ大規模ニヤッテ參リマシテ、兎ニ角十七年ニナリマスと二千八百萬「トン」位ノ鑛石ヲ取扱ハナクチャナラスト思ヒマス、サウナリマスと、又今日トハ違ッタ事態モ生ズ

ルカト思ヒマス、其ノ點ハ先程申シマシタ通り各方面カラ注意モ致シ、取締ヲ致シテ、事故ノ起ラナイヤウニナッテ行キタイト思ッテ居リマス

○政府委員(木暮武太夫君) 先程來、大西

委員カラノ御希望の御意見ニ對シマシテ、政府トシテ所見ヲ申上ゲテ置ク方ガ適當デアラウト存ジマス、只今御話ノヤウニ今日ノ現状ニ於キマシテ、大金礦業者ノ、中小礦業者カラ買鑛致シマス所ノ價格ト云フモノガ、動トモスルト今日ノ大礦業者、而モ大信用ヲ持ッテ居リマスルモノノ一方的ノ意思ニ依ッテ片付ケラレル結果ト致シマスト、不正ニナル嫌ガアッテ、而シテ買鑛ノ不正正デアルト云フコトガ、多クノ中小金礦業者ノ金山開發ニ對スル一大支障デ、我が國全體ト致シマシテモ、産金増加ニ對スル一大難關デアルト云フコトハ、昨日來度度申上ゲマシタ通りデアリマス、幸ニシテ本法案ノ成立ヲ見マシテ、日本産金振興株式會社ガ出來マシテ各所ニ製鍊所ヲ設ケマス、或ハ買鑛網ニ付キマシテモ檢討ヲシテ適切ナル方途ヲ講ジマシテ、サウシテ此ノ産金増加ニ對スル難關デアリマシタ所ノ中小礦業者ノ苦痛ノ種デアッタ賣鑛ノ不正ト云フコトニ付キマシテハ、力ヲ努メテ是

正致シタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリ

マス、而シテ昨日モ、出淵委員カラモ種々御質問ノアリマシタ六次産金會社ニ對シマシテ、或ハ探鑛獎勵金ヲ與ヘルトカ、或ハ

今回ノ金融ノ方途ヲ講ジテヤルト云フヤウナコトハ、決シテ大キイ力ノアル産金業者ヲ保護スルト云フヤウナ意味ハ毛頭持ッテ

居リマセヌ、時局ノ進展ニ伴ヒマシテ國防經濟確立ノ上カラ、軍需資材ノ輸入力ヲ高

メ、之ヲ確保スル必要上、爲替決濟資金トシテノ金ノ重要性ガ益、加重致シマシタノデ、

速カナル歩調ニ於テ金ノ増産ヲ圖ラナケレバナラス、斯ウ云フ立場カラ見マス、大

キナル金山ヲ持ッテ居ル人達ヲ有ラユル方途ニ於テ刺戟シテ、サウシテ此ノ金ノ増産

ヲ一日モ速カナラシムルト云フ國策ヲ遂行スル上ニ、合致セシメタイト云フ微意ニ外

ナラナイノデゴザイマシテ、之ガ爲ニ中小産金礦業者ニ對スル幾多ノ壓迫ト云ノヤウ

ナモノガ、若シ考ヘラレルト致シマスルナラバ、之ヲ極力除去致スコトニ力ヲ盛スノ

デアリマシテ、産金法第九條ニ依リマシテ、金礦業者、金製鍊業者等ニ對シマシテハ、

適當ナル監督ヲ今後ヤッテ行キタイト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此ノ際、政府

ノ考ヘル所ヲ明カニシテ置ク次第デゴザイ

マス

○大西虎之介君 政府ヨリ詳細ナル御答辯

ヲ得マシテ甚ダ満足致シマス、私ノ考ヘテ居ル點モ、政府ノ御考ヘニナッテ居ル所モ全

ク認識ハ同ジデゴザイマスノデ、ドウカ速カニ之ニ對シマシテ、適切ナル政府ノ考ヘ

テ居ル方策ヲ執ラレムコトヲ再ビ希望シマシテ、私ノ質問ハ終リマス

○委員長(伯爵副島正君) 別ニ御質問ゴ

ザイマセヌカ、アリマセヌクレバ、産金法案ニ付キマシテ、質問ハ是デ打切りマシテ、

續イテ石油資源開發法案ニ付キマシテ、政府委員ノ説明ヲ求メマス

○政府委員(木暮武太夫君) 石油資源開發

法案ノ提出ノ理由ヲ御説明申上ゲマス、石油ガ産業上、竝ニ國防上、極メテ重要ナル資

源デアアルコトハ皆様ヨク御了承ノ通りデアリマシテ、其ノ需給ヲ確保致シマスコトハ、

現下ノ時局ニ鑑ミマシテ、一日モ忽セニスルコトノ出來ナイ要務ト認メラレマスノデ、

此ノ際、天然石油資源ノ開發ニ付テ一層ノ力ヲ致シマシテ、石油供給ヲ確保ヲ企圖スル爲ニ、本法案ヲ提出致シマシタ次第デゴザイ

製セシメテ、豫メ之ヲ政府ニ届出デシムル

コトト致シタ點デゴザイマス、石油資源ノ開發ヲ促進致シマス爲ニハ、計畫的ニ試掘

ノ遂行ヲ圖ルコトガ、最モ有効適切ナル措置ト考ヘラレマスノデ、石油礦業者ヲシテ

先ヅ適正ナル事業計畫ヲ樹デシメマシテ、之ヲ實施スルヤウ仕向ケテ參ルコトト致

シタノデゴザイマス、第二ハ、試掘助成金ノ交付ヲ受ケマシテ試掘ヲ致シマシタ結果

トシテ、新タニ油田ノ開發ヲ見ルニ至リマシタ場合ニ於テ、政府ハ其ノ油田カラ採油ヲ

爲ス石油礦業者ニ對シマシテ、一定ノ金額ヲ納付セシムルコトヲ得ルコトト致シマシ

タ點デゴザイマス、試掘ノ助成ニ付キマシテハ、政府ハ今後一層力ヲ致ス方針デアリ

マシテ、之ガ助成費ハ相當ノ金額ニ達スル見込デゴザイマスガ、試掘助成金ニ依ル試

掘ノ結果ト致シマシテ、新タニ油田ノ開發ヲ見ルニ至リマシタ場合ニハ、其ノ油田カ

ラ採油ヲ爲ス石油礦業者ニ對シマシテ、一定ノ金額ヲ納付セシムルコト云フコトハ、公

正ノ觀念カラ言ヒマシテモ、將又財政上ノ負擔關係カラ申シマシテモ適當ト考ヘタノ

デアリマス、第三ハ、近接又ハ隣接スル鑛區ニ於キマシテ、特ニ試掘ノ促進ヲ圖リ且又

鑛利ノ保護ヲ期スル爲ニ、必要ナル措置ヲ

講ズルコトト致シマシタ點デゴザイマス、即チ地質構造上、極メテ有望視セラレル地域デアリマシテモ、其ノ地域ガ數鑛區ニ擴ガツテ居リマス場合ニハ、其ノ石油鑛業者ハ、往々他ノ鑛區ノ石油鑛業者ノ試掘スルノヲ待タウトスル傾ガアツタリ、或ハ隣接スル鑛區ノ鑛區境ニ於テ採油ヲ爲スニ當リマシテハ從來御互ニ競争掘ヲ致シマシテ濫掘ニ陥ル弊害ガアツタリ致シマスノデ、斯カル場合ニハ資源開發促進上、或ハ鑛利保護ノ見地カラ、關係石油鑛業者ヲシテ、相互ニ協議ヲ爲サシムルコトト致シタノデアリマス、第四ハ、政府ガ石油鑛業者ニ對シマシテ、試掘又ハ試掘ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得ルコトト致シマシタ點デゴザイマス、石油鑛業者中ニハ、有望ナ鑛區ニ付キ權利ヲ持ツテ居リナガラ、進ンデ試掘ヲ致サウトシナイヤウナ場合モ想像セラレマスノデ、斯様ナ場合ニ於キマシテハ、政府ガ試掘ヲ強制致シマスコトハ、計畫的ニ開發ヲ爲サントスル趣旨カラ見マシテ必要ナコトト考ヘタノデアリマス、第五ハ、政府ガ軍事上必要ナリト認ムル場合ニ於キマシテハ、石油鑛業者ニ對シマシテ採油ノ制限又ハ増加ニ關シテ、必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得ルコトト致シマシタ點デゴザイマス、開發

セラレマシタ油田カラ採取セラレマス石油ガ、航空機用「ガソリン」ノ原料又ハ高級機械油ノ原料等ニ適シテ居リマス爲ニ、軍需品トシテ極メテ重要性ヲ持つ場合ニ於キマシテハ、一朝事有ル場合ニ備フル爲ニ採油ヲ制限致シマシテ、地下ニ之ヲ保有シ或ハ必要ニ應ジテ採油ノ増加ヲ圖ルコトモ、軍事上必要ノコトト考ヘタノデアリマス、以上ハ本法案ノ要點デゴザイマス、是等ノ事項ハ本邦ニ於ケル石油資源ノ開發上、最モ緊要且適切ナル施設ト考ヘタノデアリマス、何卒御審議ノ上、御同意ヲ與ヘラレムコトヲ切望スル次第デゴザイマス

○委員長(伯爵副島道正君) 本案ニ付キマシテ質問ノアル方ハ、此ノ際願ヒマス

○出淵勝次君 前回重要礦物ニ關シマシテ資料ノ御提出ヲ御願ヒ致シマシタガ、軍事關係其ノ他ノ爲ニ、私ノ希望ニ副フコトガ出來ナイト云フ御答辯ガアツタノデアリマス、私ハ石油ニ付キマシテハ、實ハ同ジヤウニ需給ノ關係ニ關スル資料ヲ戴イテ、サウシテ審議ノ參考ニ供シタイト思フノデアリマス、併シ此問題デ又御願ヒシテモ、結局押問答ヲ繰返スニ過ギナイト云フコトニナリハセヌカト云フコトヲ憂フルノデアリマス、就キマシテハ、若シ委員長ノ御許可

ヲ得マスルナラバセメテ速記ヲ止メテ、出來得ル限りノ最大限度ニ於テ私ノ御尋ネスルコトニ付テ、政府當局ノ御答ヲ願ヒタイト思ヒマスルガ、如何デゴザイマセウカ

○委員長(伯爵副島道正君) 御尤デゴザイマスガ、併シ速記ヲ止メル程度ノコトナラ、御質問ニ對シテ政府委員カラ御答ヘニナルコトハ大シタモノデヤナイガラウ、祕密會速記ヲ止メルコトヲ政府委員ガ御希望ニナリマシタナラ、速記ヲ止メテ御説明ヲ願ッテモ宜シウゴザイマスガ、大差ハナイノデハナイカト考ヘテ居リマス

○政府委員(木暮武太夫君) 曩ニ重要礦物増産法ノ審議ニ當リマシテモ、大臣カラ親シク申上ゲ、私カラ幾度モ御願ヒ申上ゲタヤウナ事情ヲ能ク御諒承ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、石油ニ付キマシテハ、特ニ軍機ノ機密ニ互ル數量モ亦相當ニアリマスノデゴザイマスノデ、當局ト致シマシテハ軍機ノ祕密ニ互ラザル限りハ、成ルベク資料ニ付キマシテ御説明申上ゲ、當委員會ノ御審議ノ滑カナル進行ヲ圖リタイト考ヘテ居リマス

○出淵勝次君 委員長ノ御説モ御尤デアリマスガ、私ガ伺フコトノ一ツニハ多少對外

的關係モアリマスカラ、是ト云ッテ態々祕密會ノ要求ヲスルコトモアリマセヌカラ、極メテ短時間デアリマス、如何ノモノデゴザイマセウカ

○委員長(伯爵副島道正君) 速記ヲ止メルコトヲ御希望デスカ……ソレデハ速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(伯爵副島道正君) ソレデハ速記ヲ始メテ……今日ハ政府委員ノ説明ダケニシテ置イタラト云フ委員ノ方々ノ御希望モゴザイマシタヤウナ譯デゴザイマシテ、是ニテ散會ヲ致スコトニ致シマシテ、月曜日ノ午前十時カラ開會致シタイト存ジマス、今日ハ是ニテ散會致シマス

午前十一時十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯爵副島 道正君
副委員長 男爵松田 正之君
委員 侯爵四條 隆愛君
子爵立花 種忠君
子爵高橋 是賢君
出淵 勝次君
男爵杉溪 由言君
遠藤 柳作君

久恒 貞雄君

松本勝太郎君

平沼 亮三君

大西虎之介君

男爵水谷川忠麿君

政府委員

陸軍政務次官 一宮房治郎君

商工政務次官 木暮武太夫君

商工省鑛山局長 小金 義照君

燃料局長官 竹内 可吉君